



教育立市のまち
河内長野

学校だより

『元気の仲間たのしい学校』

河内長野市立美加の台小学校

TEL 62-2468

7月号

平成24年6月29日

発行

美加の台小学校ホームページ アクセスナンバー → <http://www.mockle.net/Mikanodai-new/>

確かな一歩を

校長 藤井 学



雨に栄えるあじさいも、茎がしなるほどの雨が降り続き、臨時休校の日が出てしまった6月末でしたが、一転して気温の高い日が続いてきました。1学期も残すところ20日間となりました。

この3ヶ月の間に子ども達は、いくつもの経験を積み、心も体も成長してきました。よく、「よその子は、ちょっと見ない間に大きくなる」とか「久しぶりに合うとずいぶんしっかりしてきた」とか「礼儀正しくなってきた」「いろんなことができる」等の羨む言葉を聞きます。毎日接しているとなかなか気づきにくいのが我が子の成長のあとではないでしょうか。成長のスピードは違えども、確実に子ども達は成長しているのです。

「はえば立て、立てば歩めの親御心」と、子どもが成長を見せてくれることは、喜びであり、次に次々と期待がふくらんでいくものです。そして、周りの子ども達と比べてしまい、ついいつもっと頑張れないかと思ってしまいがちです。しかし、あまり急ぎすぎないことも大切なことだと思います。新しいことを獲得することは大切なことですが、その時その時に十分時間をとり、失敗も経験しながら身につけていったことは、目に見える部分だけではなく、潜在的な力として体の中に蓄えられていくと思います。

学校でも、様々な活動を行っています。ご家庭でもお手伝いを習慣化する等の生活経験の機会を設けて頂くことも大切なことだと思います。子どもに任せるということは、忍耐のいることだと思います。しかし、失敗があっても次につなげるようにして、小さな成功体験を重ねていくことが自信となり、新たなことに挑戦する力となっていくと考えられます。

中国の思想家「老子」は、「聞いたことは忘れる。見たことは覚える。やったことは、わかる。見つけたことは、使える。」と説いています。

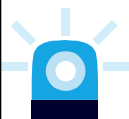
子どもが経験を通し、自ら見つけ出せる場面を設定していけるよう学校では、教科学習だけではなく、すべての教育活動で工夫をしていきたいと考えています。

○6月24日（日）子ども安全サポート全体会

6月24日、美加の台小学校の体育館で「子ども安全サポート」の全体会が開催されました。全体会には、地域の方、保護者の方をはじめ55名の皆様にご参加いただきました。「子ども安全サポート」は、保護者と地域の皆様が一体となったサポート活動で、子どもたちの安全確保について活動いただいております。

ご参加いただきました皆様が、3つのグループに分かれ危険箇所の情報や今後の活動に向けて話し合いました。日頃から、サポートの皆様には、登下校の子ども達を見守っていただきありがとうございます。

「青色防犯パトロールカー」の代表者の方には、子どもたちの「ありがとう」の声に元気が出ますというお言葉をいただきました。今後ともよろしくお願いします。



○6月26日（火）校内研究授業（6年生）

美加の台小学校では、「相手の思いを聞き、自分の思いを伝える力（コミュニケーション能力）の育成をめざして」を研究主題のもと、国語科を中心に書くことに重点を置き、学力向上に取り組んでいます。

6月26日は、6年1組の学級で、国語の説明文「イースター島にはなぜ森林がないのか」の研究授業を行いました。説明文の文章構成に気をつけながら自分の考えをまとめていきました。6年生の子どもたちは、課題に向き合い熱心に取り組んでいました。



○6月14日（木）田植え体験（5年生）

お天気に恵まれ、5年生は恒例授業である「田植え」を体験しました。門林様の説明の後、田んぼに入って苗を植えていきました。子どもたちは、体験を通して米作りの大変さを痛感しました。ゆめ・☆・まなびのボランティアの方の付き添いと保護者の方にもご協力いただきました。ありがとうございました。



○6月19日（火）尺八とお琴の体験（5・6年生）

6年生は、地域の方（ゆめ・☆・まなび）にご協力いただき、伝統楽器の尺八とお琴の演奏を体験しました。尺八については、喜多川様に説明いただきました。子ども達は、ご準備いただいた尺八を吹いてみました。なかなか音を出すことが出来ず、尺八を演奏する難しさを実感しました。また、井島様には、お琴の説明をいただき、七夕の曲をご指導いただきました。子ども達は、地域の方のご協力のもと、貴重な体験をさせていただきました。ありがとうございました。



○6月14・26日 環境紙芝居（4年生）

4年生は、2日間に分けて、河内長野リサイクル市場市民の会から5名の方に「ゴミの中から宝物」と「水は地球の宝物」の『手作り紙芝居』をしていただきました。子ども達は、環境問題について自分たちができることを考えました。

学校では、ただいま「節電」について取り組んでいます。お天気の良い日には廊下の照明を消灯するよう心がけています。ご家庭でも、お子様と一緒に身近なところから始めてみませんか。

